

11.04.29 株スクール in 日経ホール

# 当面の相場見通し

～ 3.11を超えて～

kabu.com投資情報室  
マーケットアナリスト 山田 勉



	レギュラー出演番組	時刻
日テレNEWS24	まーけっとNavi/Financial INDEX	月曜9時
	ニュース30+/大引け解説	木曜15時
	デイリープラネット/エコ/Focus株価解説	木曜20:10頃
TBSニュースバード	達人の株価予報	毎日8:59頃
ラジオ日経	こちカブ	水金曜8:00-8:20
ストックボイスTV	マーケットホットライン	火曜9:45頃
	定期連載	
ザイ・オンライン	株侍が斬る!	毎週月曜か火曜

当該セミナーおよび当資料は、資産運用の参考となる情報提供や、当社サービスの紹介を目的としています。銘柄選択、投資時期、投資スタイル等、投資の最終決定はご自身のご判断とご責任で行ってください。

証券投資は、価格の変動、金利の変動、為替の変動等により投資元本を割り込む恐れがあります。お取引の際は、約款・規定集、契約締結前交付書面、投資信託説明書（交付目論見書）、お取扱商品の重要事項の説明等を良くお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を良くご理解の上、銘柄選択、投資時期、投資スタイル等、投資の最終決定はご自身のご判断とご責任で行ってください。

投資信託の購入は、基準価額の変動により元本を割り込み損失を被ることがあります。ファンドにより販売手数料とは別に、信託報酬・解約手数料・その他手数料等を要するものがありますが、各ファンド別に要件・料率等が異なりますので表示できません。お取引に際しては、目論見書（商品毎）および目論見書補完書面（投資信託）をよくお読みください。

前金商品（投資信託等）をご購入の場合には、お申込から約定までの間に現金買付余力がないと注文が取り消しとなる場合がございます。株式発注金額は、約定・未約定にかかわらず優先して拘束されますので、前金商品（投資信託等）の申込条件を満たさない場合もあります。投資信託等をお申込の場合には、オンライントレード規定・目論見書補完書面に記載するご注意事項やお申込画面のご注意事項を十分にご確認ください。

信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・有価証券オプション取引・海外指数先物取引は、保証金または証拠金以上のお取引が可能であるため、保証金または証拠金を超える大きな損失を被ることがあります。また、取引期限があり取引期限を越えてのお取引はできません。お取引に際しては、信用取引・指数先物取引・指数オプション取引・有価証券オプション取引・海外指数先物取引の契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やお取引ルール等を良くご理解の上、ご自身のご判断で無理のない資産運用を行ってください。

信用取引における委託保証金率等は信用取引ルールのご案内ページ

( <http://kabu.com/service/rule14.asp> )をご確認ください。

指数先物取引・指数オプション取引・海外指数先物取引においては、各取引所ごとSPANによる先物オプション取引全体の建玉から生じるリスクに応じて証拠金の額を計算するため、証拠金に対する取引額の倍率(レバレッジ)は一定ではなく明記することができません。

大証FX・店頭FXは元本や利益を保証するものではなく、為替変動リスクや金利変動等のリスクを伴います。大証FX・店頭FXは、取引金額がお客さまが預託しなければならない証拠金の額に比べて大きい額となっており、外国為替相場や各国通貨の金利の変動等によりお客様に損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額は、お客様が預託されている証拠金の額を上回る可能性があります。大証FX・店頭FXにおいて当社が提示する売値と買値の間には差額があります。大証FXの委託手数料は、1約定ごとに手数料がかかり、各通貨1枚(1万通貨単位)あたり105円(税込)です。店頭FX証拠金(1万通貨あたり)は、店頭FX証拠金コース、通貨ペアにより25,000円~1,000,000円です。大証FXでは、1枚(1万通貨単位)あたりに必要な証拠金の額は、大阪証券取引所が発表する証拠金基準額をもとに当社が定めます。

店頭・上場カバードワラントの価格は、オプションの対象とする有価証券等の価格変動の影響等により上下しますので、これより投資元本を割り込むことがあります。また、店頭・上場カバードワラントが外貨建ての場合や原資産の対象銘柄が外貨建ての場合には、為替変動リスクがあります。更に、店頭カバードワラントの発行者やオプションの対象とする有価証券等の発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがあります。オプションを行使できる期間には制限があります。また、店頭・上場カバードワラントの取引に係る税制上の取扱いについて、変更等されることとなり、その内容により利益又は不利益を被ることがありますのでご留意ください。お取引いただく際には、契約締結前書面を良くお読みください。また、お取引いただく際には、交付しました目論見書、説明書等を熟読いただき、取引の概要、リスクについて充分ご理解いただいた上で、確認書を提出いただくことが必要となります。

カブドットコム証券株式会社

金融商品取引業者登録：関東財務局長（金商）第61号

銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第8号

加入協会：日本証券業協会・金融先物取引業協会

詳細および最新情報は当社ホームページにてご確認ください。

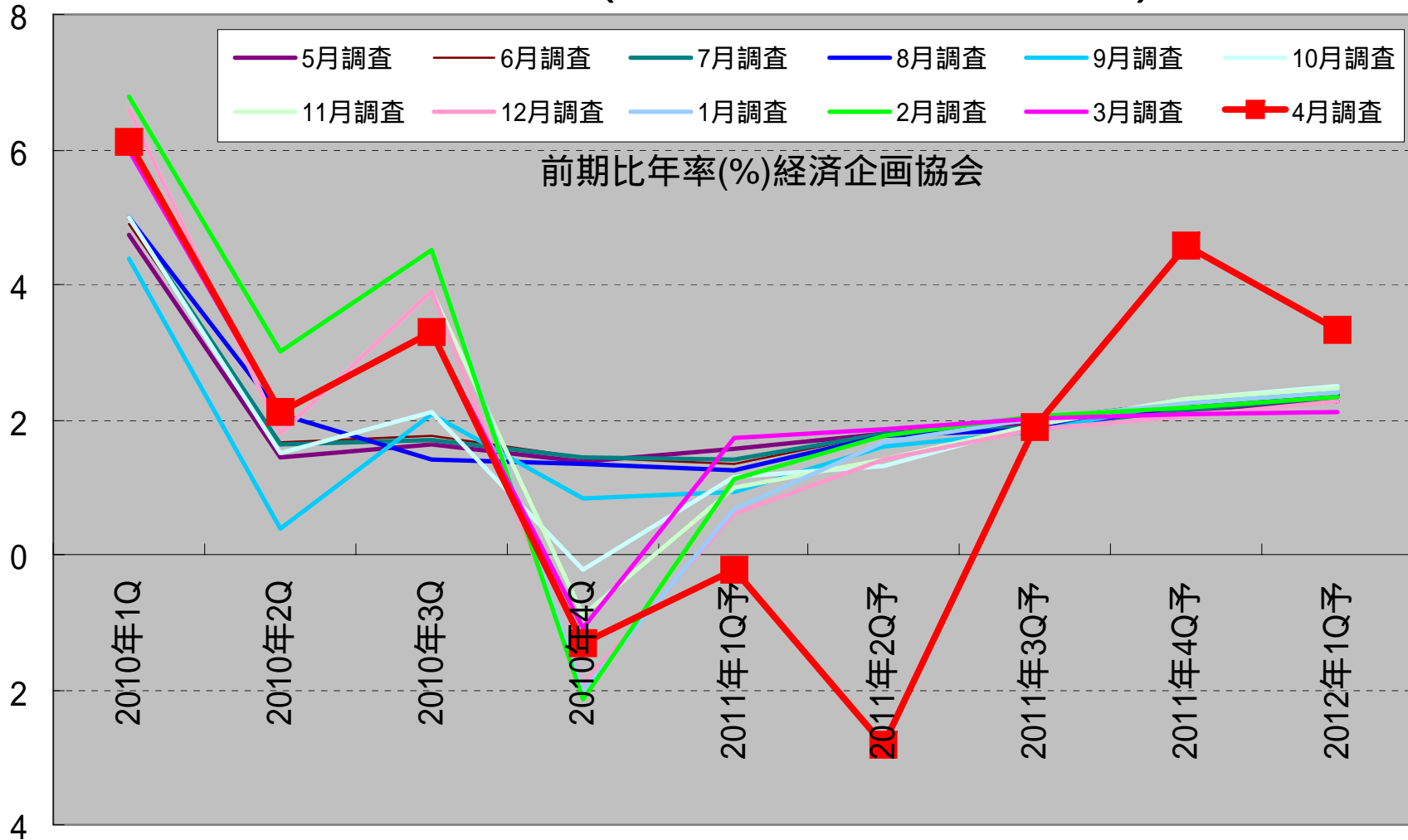
掲載情報は2011年4月29日現在のものです。

# 市場が気にしているのは？

目先的には	決算発表「通期見通せず」 原発と放射能、風評リスク 政治無策(復興策・経済政策も) 自粛しすぎ消費、技術への自信喪失 4-5月貿易赤字？4-6月マイナス成長？
3ヵ月以内 では	<b>サプライチェーン復旧</b> <b>国際競争へ戦列復帰</b> 夏の電力不足の制約 資源インフレ・中東情勢 世界のマネーフロー変化(米QE2終了)
年内では	<b>東北復興加速</b> 福島第一原発冷温停止？ 原発依存や東京一極集中の見直し ソブリンリスク+地政学リスク 2012年選挙イヤー(自国中心主義)

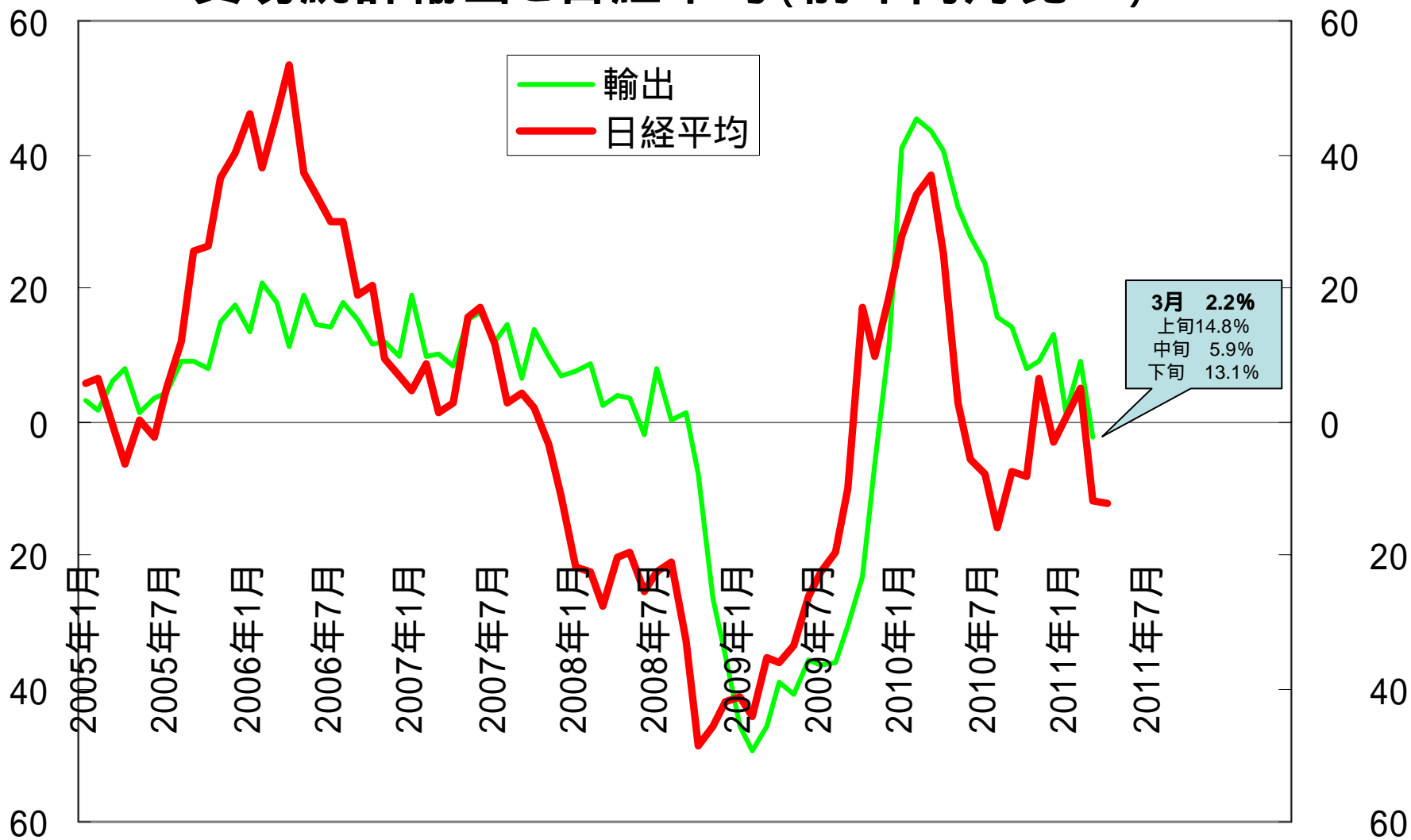
# ポスト3.11の日本経済

## GDP成長率予測 (ESPフォーキャスト調査)



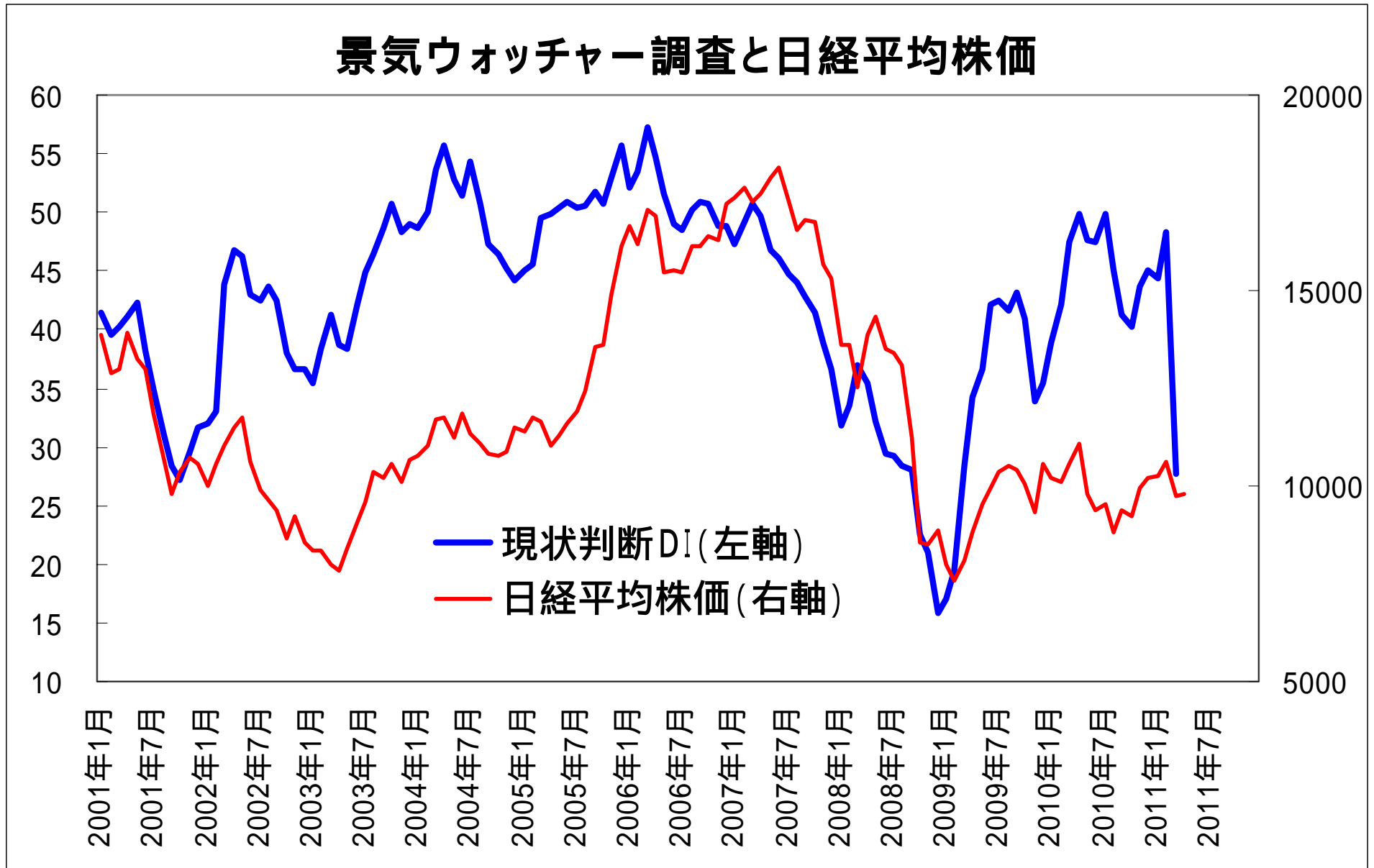
# 輸出急減に驚かない

## 貿易統計輸出と日経平均(前年同月比%)

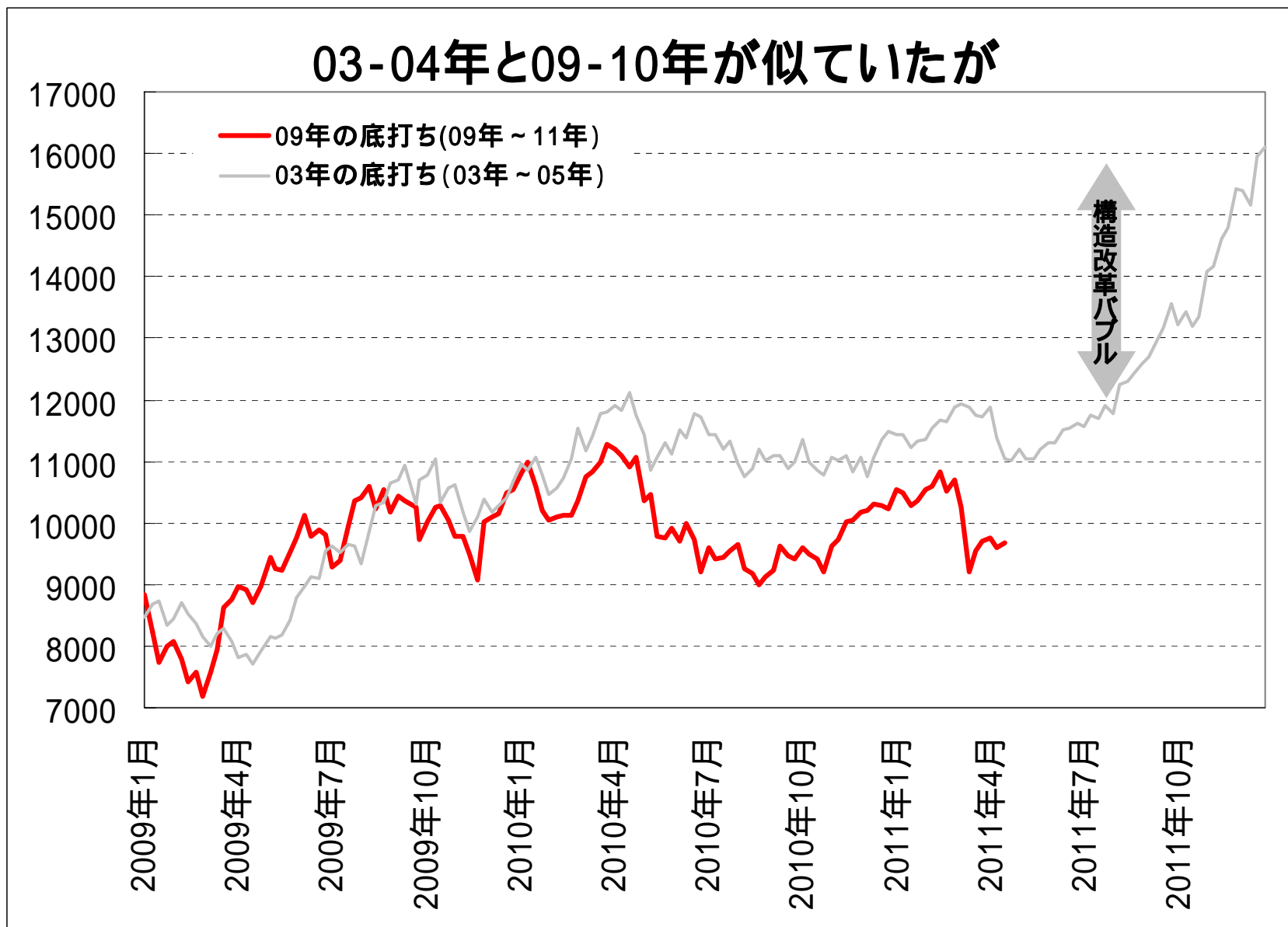


# 景況感は底打ち近し

## 景気ウォッチャー調査と日経平均株価



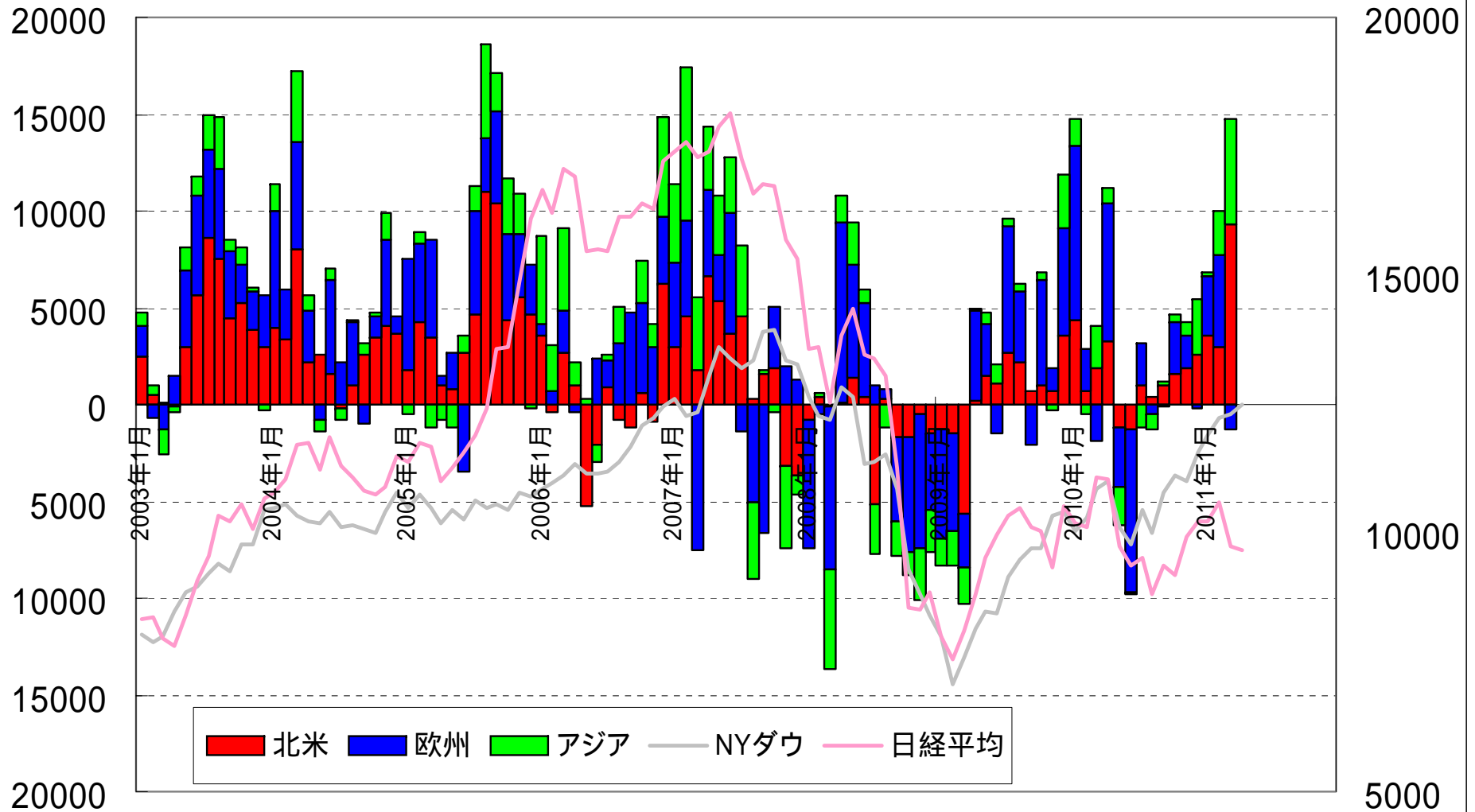
# 少し早く調整したただけ？





# 米系投資家はアレ以来の買い越し

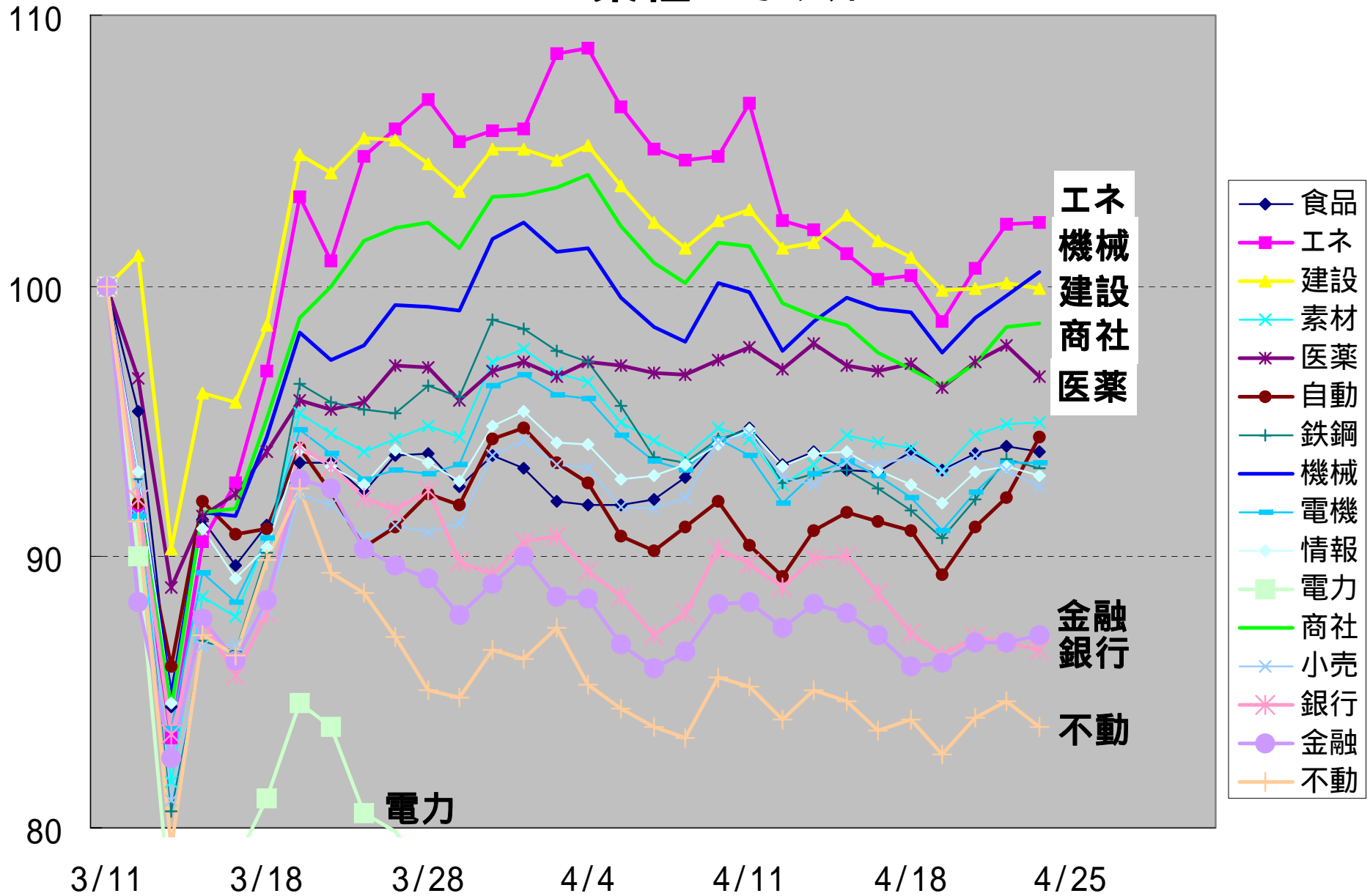
地域別海外投資家売買動向 (左軸: 月別億円)



# 世界はまだ好景気だ

- インフレ・・・謳歌する商社・非鉄・鋁業
- 外需株・・・受注凹まない機械・半導体設備投資  
スマホ向けハイテク、戦線復帰近い自動車・部品
- 「復興特需」「生活密着」「巣ごもり消費」  
ウォータービジネス、ガイガーカウンター  
「西高東低」「ウーマノミクス」
- 電力不足ソリューション = 発電蓄電省電  
クリーンテック「再生可能エネルギー」
- ディフェンシブグロース

# TOPIX17業種のポスト3.11



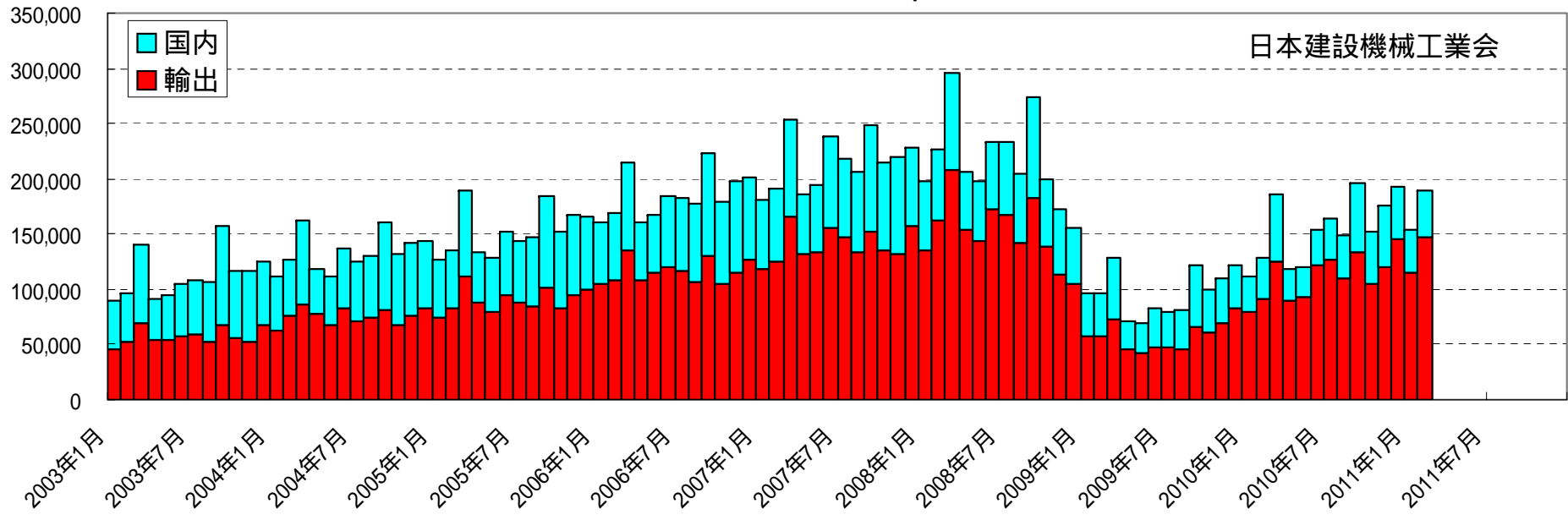
工ネ  
機械  
建設  
商社  
医薬

金融  
銀行  
不動

電力

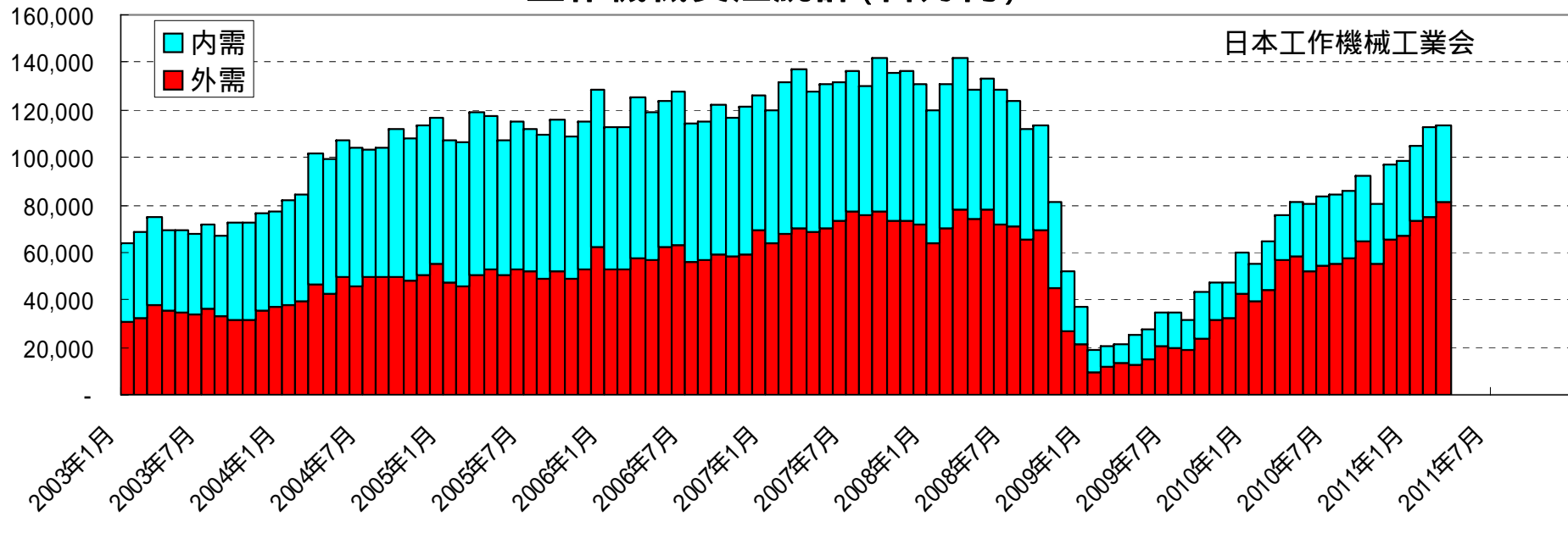
## 建設機械出荷金額統計(百万円)

日本建設機械工業会



## 工作機械受注統計(百万円)

日本工作機械工業会



# 今度こそ、経済政策大転換？

1980年代「1億総中流」		今日「どっぶりデフレ」
世界の工場 売上至上主義 (付加価値創出競争) 定価販売、談合	経済	中韓台に奪われ 利益至上主義 (経費削減競争) オープン価格、価格破壊
80年156兆円 90年376兆円 (年平均22兆円増)	銀行 貸出残	97年533兆円 07年391兆円 (年平均14兆円減)
正社員の終身雇用 定期昇給+ベア、年功序列	雇用	リストラ、非正規社員増 成果主義、転職当たり前
83年まで75%、88年60% 84年43.3%、87年41.9% ナシ	所得税 法人税 消費税	89年50%、07年40% 90年37.5%、99年30% 89年3%、97年5%

規制強化：貸金業法改正、建築基準法改正、金商法、J-SOX(コンプラ)、0円携帯、消費者契約法

# 失われた20年を脱するには

